

整理番号	HT29244	分野	農学・生物	キーワード	植物ホルモン／エチレン
------	---------	----	-------	-------	-------------

研究機関名	龍谷大学				
プログラム名	気体の植物ホルモン「エチレン」を測る—植物バイテクへの招待—				
先生(代表者)	佐藤 茂(さとう しげる) 農学部・教授				
自己紹介	種子の発芽・果実の成熟・花の老化を対象にして、エチレンの生成と作用の研究を続けてきました。平成 22 年にカーネーション切り花のエチレン生成と作用の研究で園芸学会賞受賞。現在は、園芸花きの開花と老化の研究のほか、滋賀県内の在来野菜と希少植物の研究もしています。				
開催日時・募集対象	平成 29 年 8 月 23 日(水)	受講対象者	高校生	募集人数	
集合場所・時間	龍谷大学瀬田学舎 9 号館(農学部)ロビー	(集合時間)	9:30~9:50		
開催会場	龍谷大学農学部(瀬田学舎) 住所: 〒520-2194 滋賀県大津市瀬田大江町横谷 1-5 アクセスマップ URL: http://www.ryukoku.ac.jp/about/campus_traffic/traffic/t_seta.html				
内 容					
<p>リンゴやトマトが熟して食べられるようになる、カーネーションの花が萎れる、ことはだれでも知っていることです。しかし、そのような現象がどのようにして起きるのか不思議に思ったことはありませんか。このプログラムではその不思議にせまります。果物の成熟や切り花の老化は、植物体内で作られる気体の植物ホルモン「エチレン」の働きによって引き起こされます。このプログラムでは、エチレンの役割について理解し、気体のエチレンの測定を体験します。</p>					
スケジュール					持 ち 物
9:30~ 9:50 参加者受付(集合場所:瀬田学舎9号館ロビー)					筆記用具、昼食
9:50~10:30 開校式(あいさつ・オリエンテーション・科研費の説明) (9:30~10:30 の間に 10 分程度の休憩)					
10:30~11:10 講義①「エチレンの役割と生成」					特 記 事 項
11:10~11:20 休憩					
11:20~12:00 講義②「エチレンの作用とバイオテクノロジー」					
12:00~12:50 昼食					
12:50~13:30 農学部の施設見学					
13:30~15:30 実験「バナナのエチレン生成をガスクロマトグラフィーで測ってみよう」(途中 15 分の休憩)					
15:40~16:00 講義③「まとめと質疑応答」					
16:00~16:30 修了式(アンケート記入、未来博士号授与)					
16:30 終了・解散					

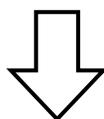
《お問合せ・お申込先》

所属・氏名：	龍谷大学研究部(瀬田)／西本 和保(にしもと かずやす)
住所：	滋賀県大津市瀬田大江町横谷 1-5
TEL 番号：	077-543-7742
FAX 番号：	077-544-7195
E-mail：	skaken@ad.ryukoku.ac.jp
申込締切日：	平成29年7月30日(日)

※当プログラムは定員を超えた場合は申込締切日後に抽選を行い、7月31日(月)までに郵便(またはメール)にて全員にご連絡します。

《プログラムと関係する先生(代表者)の科研費》

研究代表者	研究期間	研究種目	課題番号	研究課題名
佐藤 茂	H24~H26	基盤研究(C)	24580050	カーネーション老化時のエチレン生成誘導におけるABAの役割の解析
佐藤 茂	H19~H21	基盤研究(B)	19380024	カーネーションを用いたエチレン主導型老化花きの分子機構の研究



★この科研費について、さらに詳しく知りたい方は、下記をクリック！

<http://kaken.nii.ac.jp/>

※国立情報学研究所の科研費データベースへリンクします。